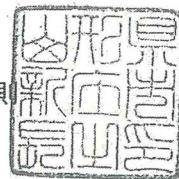




新庄市議会議長 佐藤 卓也 殿

新庄市長 山科 朝貝



請願の処理の経過について（報告）

令和6年12月18日付新市議発第2081号で請求のありました標記の件について、次のとおり報告いたします。

1. 請願内容

1. 新庄市で、小中学校給食費の保護者負担を無償にしてください。
2. できる限り地元産の農産物を活用して、安全でおいしい給食にしてください。
3. 国や県に対して、小中学校給食無償化のための財政支援を求めてください。

2. 請願に対する市の考え

本市では、これまでも学校給食費の第3子以降無償化、第2子半額免除、第1子一部補助を実施してまいりましたが、「子育て支援を通して、選ばれるまち」になるために、市の「子育て政策」として、給食費無償化について検討していく必要があると考えております。

また、学校給食における地元産農産物の活用につきましても、食の安全性や食育・地産地消の観点からも利用推進に取り組む必要があると考えております。

3. 請願に対する現在の取り組み

学校給食費無償化のための財政支援については、全国市長会を通し、国に要望しておりますが、本市においては保護者負担を軽減するため、学校給食費の第3子以降の無償化や第2子半額免除を継続して実施するほか、第1子への一部補助を小学生は15円から40円、中学生は20円から50円に拡充しております。

学校給食における県産農林水産物の利用については、第3次新庄市食育・地産地消推進計画において目標値を定めて取り組んでおり、利用割合については、県内他市町村と比べても上位のグループに位置しております。

4. 今後の予定

政府は「小学校を念頭に26年度以降、できるだけ早期の制度化を目指す」としておりますので、今後も国の動向を注視しながら、市長会等を通じて、国や県に対し継続して小中学校給食無償化のための財政支援を求めてまいります。

また、学校給食における地元産農産物の活用につきましても、継続して活用に努めてまいります。